

学生支援推進プログラム

学生支援推進プログラム【テーマ B】大学および大学短期大学部採択事業

【取組名称】

「就職支援用情報システムの導入及び効果的な支援プログラムの構築」

【取組の概要】

就職支援をさらに充実させるために、求人情報のデータベース化及び在学生・卒業生の進路情報のデータベースシステムを構築しています。これらのデータベースを活用するためにメールリングシステムを導入し、学生のメールアドレスへ就職情報を直接、迅速に提供します。

このシステムにより学生の就職の希望と活動の状況を把握し、在学生・卒業生のニーズに合った進路情報の提供・支援が可能になります。さらに、効果的な就職支援プログラムとして、ゼミ形式による各種の講座の開講とメールリングシステムによる個別指導の強化は、よりきめ細やかな指導・支援を推進します。学生は社会人としてのマナーを学ぶ必要があり、日本マナー・プロトコール協会によるマナー・プロトコール検定のための講座を平成21年度秋より開講します。

上記の就職支援用情報システムと支援プログラムは、学生の21世紀型市民としての学士力の確保と向上に有効です。

マナープロトコール講座

本講座ではマナー・プロトコール3級資格取得を目指し、社会人として必要なマナー・礼儀作法を効果的な少人数授業で学びます。社会人として、女性として自分自身を磨くために大学3年生17名、短大1年生5名が熱心に受講しました。

多くの企業がマナーを身に付けた品格のある人を求めています。受講生はこの学びを、今後の就職活動においても面接等で活かすことができます。